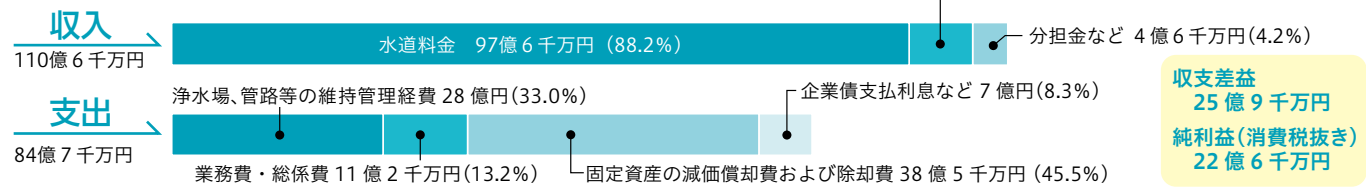
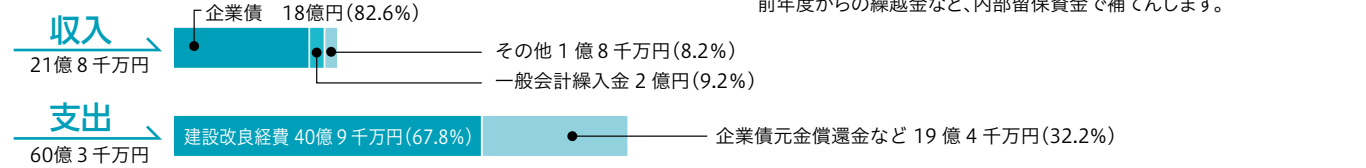


2年度 水道事業会計決算

水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支 (収益的収支)



水道施設の建設・更新などの投資にかかる収支 (資本的収支)



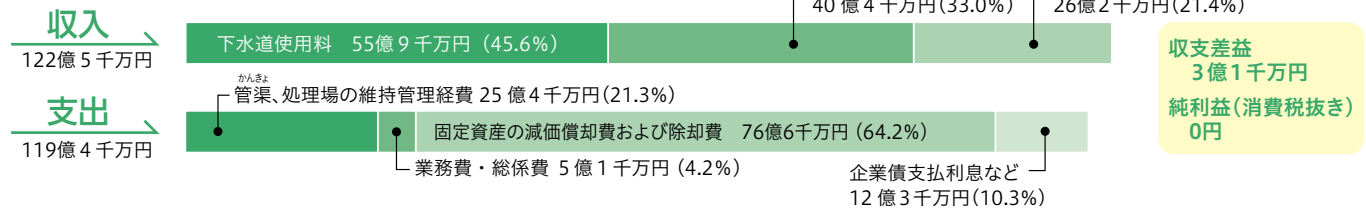
内部留保資金 97億5千万円 - 資本的収支不足額 38億5千万円 = 翌年度繰越資金 59億円

2年度の給水状況

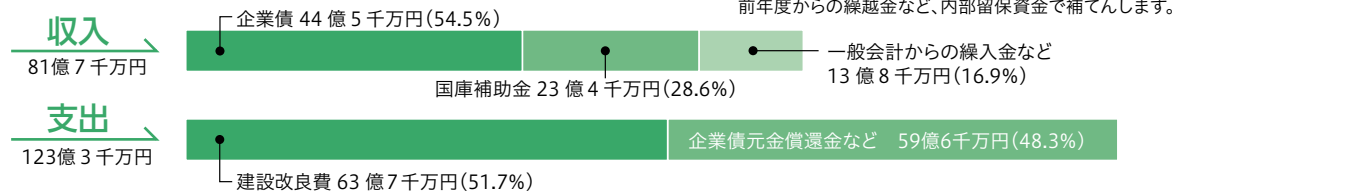
給水人口	475,331人	給水世帯	224,479世帯	普及率	99.56%
年間給水量	51,303,762m³	1日最大給水量	154,228m³	1人1日当たりの平均給水量	296ℓ

2年度 公共下水道事業会計決算

下水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支 (収益的収支)



下水道施設の建設・更新などの投資にかかる収支 (資本的収支)



内部留保資金 48億8千万円 - 資本的収支不足額 41億6千万円 = 翌年度繰越資金 7億2千万円

2年度の業務状況

処理区域内人口	308,870人	処理区域内世帯	147,725世帯	普及率	64.7%
年間処理水量	43,133,174m³	年間有収水量	33,342,293m³	有収率	77.3%

問 上下水道局経営企画課 ☎538-2404

大分市の財政は、早期健全化基準・経営健全化基準をすべてクリアしています。

各基準は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づくものです。

■決算に係る健全化判断比率 (単位: %)

指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
大分市	-	-	5.2	36.6
早期健全化基準	11.25	16.25	25.00	350.00

※表中「-」は、該当比率がない(赤字額がない)ことを示しています。

■決算に係る資金不足比率 (単位: %)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
公共下水道事業会計	-	
公設地方卸売市場事業特別会計	-	
農業集落排水事業特別会計	-	

※表中「-」は、該当比率がない(資金不足額がない)ことを示しています。

(指標の説明)

- ・実質赤字比率 一般会計等の赤字額の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率 全会計の赤字額の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率 地方債やこれに準じる支出額の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・将来負担比率 一般会計等の地方債や将来支払っていく負担の残高の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・資金不足比率 公営企業ごとの資金不足額の、料金収入などの収益に相当する事業規模に対する比率

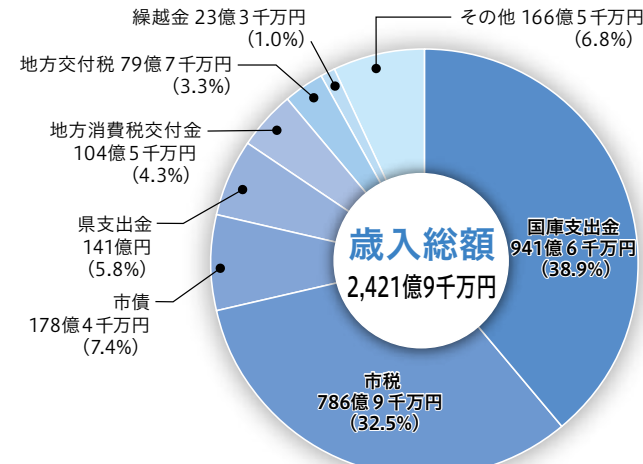
※標準財政規模…その地方自治体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模

問 財政課 ☎537-5607

歳入は前年度に比べて 597億6千万円(32.8%)の増加

国庫支出金は、特別定額給付金事業等の新型コロナウイルス感染症対応により566億8千万円増加しました。市税は、個人市民税が納税義務者数の増などにより4億1千万円増加したものの、法人市民税が法人税割税率の引下げや新型コロナウイルス感染症の影響により13億2千万円減少したことなどにより、9億4千万円の減収となりました。

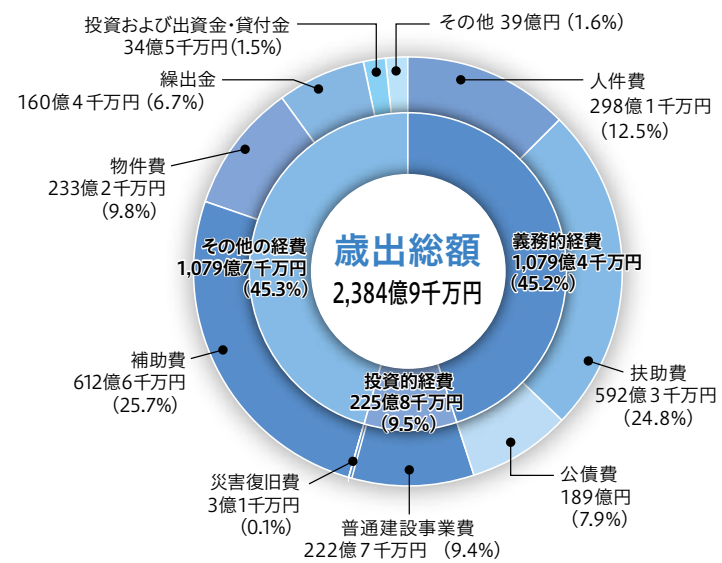
また、その他のうち繰入金が財政調整基金などの主要3基金からの繰り入れに伴い38億5千万円、道路新設改良事業などに伴う市債発行が15億8千万円増加し、歳入全体では597億6千万円の増加となりました。



歳出は前年度に比べて 583億9千万円(32.4%)の増加

歳出を性質別に見ると、特別定額給付金事業や中小・小規模事業者等店舗家賃支援事業などにより補助費が503億1千万円増加しました。また、私立保育所等給付費の増加などに伴い扶助費が28億3千万円、物件費および普通建設事業費は教育用端末等整備事業などにより、それぞれ25億4千万円、7億8千万円増加し、歳出全体では583億9千万円の増加となりました。

なお、人件費、扶助費、公債費を合計した義務的経費は、1,079億4千万円となり、38億6千万円増加しました。



30億円の黒字決算

- ◎形式収支 37億円 2,421億9千万円(歳入) - 2,384億9千万円(歳出)
- ◎実質収支 30億円 37億円(形式収支の黒字) - 7億円(翌年度へ繰り越すべき財源)
- ◎なお2年度末現在の地方債残高は1,682億2千万円です。(前年度比1億4千万円減) 市民1人当たりの地方債残高…35万2千円(前年度比1千円減)

2年度の目的別歳出金額と主な事業

- 議会費…8億7千万円
- 総務費…654億9千万円
 - 特別定額給付金事業
 - 地域づくり交付金事業
 - 豊予海峡ルート推進事業
- 民生費…829億6千万円
 - 保育所等運営事業
 - 障がい者自立支援費
 - 障がい児通所支援事業
- 衛生費…153億6千万円
 - 子ども医療費助成事業
 - 予防接種事業
 - 新環境センター整備事業
- 労働費…2億2千万円
 - 障がい者職場実習促進事業
- 農林水産業費…26億1千万円
 - 人・農地プラン推進事業
 - おおいた産品創出・魅力発信事業
 - 有害鳥獣対策事業
- 商工費…75億9千万円
 - 中小・小規模事業者等店舗家賃支援事業
 - 企業立地推進事業
 - ふるさと大分市応援寄附金推進事業
- 土木費…202億4千万円
 - 鉄道残存敷整備・活用事業
 - 住環境整備事業
 - 新たなモビリティサービス事業
- 消防費…51億6千万円
 - 指定避難所非常用電源等整備事業
 - 消防車輛購入事業
- 教育費…187億8千万円
 - 教育用端末等整備事業
 - 小中学校施設長寿命化改修事業
 - イングリッシュ・アドバイザー派遣事業
- 災害復旧費…3億1千万円
- 公債費…189億円

2年度 由布大分環境衛生組合一般会計決算

- 3年3月31日付けで解散した由布大分環境衛生組合の決算収支
- ◎歳入 5億1千万円(由布市および大分市からの負担金、ごみ収集手数料、繰越金など)
 - ◎歳出 4億8千万円(ごみ処理費、し尿処理費、一般管理費など)
 - ◎実質収支 3千万円 ※決算剰余金(実質収支)3千万円は、由布市に帰属しています。(精算後、両市に配分します。)

問 財政課 ☎537-5607